

回数	開催年月日	例会名	距離	参加数
スタート駅	(主な見所・コース)			
ゴール駅				
(説明・トピック)				
以下このように記載していきます				

第1回	平成18年3月4日	稲沢の良き文化を訪ねる	14km	87名
国府宮駅	→国府宮神社→赤染衛門歌碑公園→美濃路→荻須美術館→			
青塚駅	国分禅寺→愛知県下水道科学館→植木センター→蓮華寺→			
半年以上の準備のもと、一宮友歩会のスタートとなる記念すべき第1回例会。 国分禅寺や下水道科学館で説明を頂く。好天、盛会のスタートとなる。				

第2回	平成18年5月6日	河川探訪・木曾川編part1	21km	77名
木曾川堤駅	→宝江渡し跡→伊勢神宮遙拝所→堤治神社→金比羅神社→			
山崎駅	尾西歴史民俗資料館→尾西文化広場→祖父江砂丘→祐専寺→			
前半は多くの史跡を見る「学びウォーク」、後半は木曾川の雄大な流れを見ながら 歩く「すたすたウォーク」。約50名が21kmを完歩。				

(第2回 西中野渡船)



(第3回 岩倉市自然生態園)

第3回	平成18年7月1日	史跡巡り・西尾張編part1	13km	85名
JR稲沢駅	→万徳寺→陸田城址→油田公園→多加木緑道→重吉城址→			
岩倉駅	岩倉自然生態園→岩倉史跡公園→岩倉城址→山内一豊生誕地→			
ガイドボランティア団体「いわくら塾」10名の方から岩倉史跡公園からゴールまで 各所で説明をもらう。蒸し暑い中、冷房の効いた北島公民館で昼食を取る。				

第4回	平成18年9月9日	史跡巡り・西尾張編part2	13km	95名
名鉄一宮駅	→真清田神社→大乘公園→照手姫袖掛けの松→一宮市博物館→			
萩原駅	妙興寺→七ツ石→中島宮→中島城址→万葉公園→問屋場跡→			
一宮市博物館では学芸員の方に、高木城址では城愛好家のM氏(以後M氏と書く)より説明を受ける。市民でも知らない史跡に改めて歩いて回る良さを知る。				

(第4回 森春橋詩碑)



(第7回 織姫之碑・光明寺霊園)

第5回	平成18年11月4日	河川探訪・木曾川編part2	19km	84名
森上駅	→祖父江善光寺→正塔院→歓喜院→刈萱堂→木曾川緑地公園→			
津島駅	地泉院→葛木水位観測所→津島神社→			
尾張七福神の内6神を参拝。祖父江緑地から木曾川堤防を南下。地泉院で昼食。地泉院で予定外の住職さんの話を聞く。60名以上が全コースを完歩。				

第6回	平成19年2月3日	河川探訪・木曾川編part3	17km	104名
木曾川堤駅	→光明寺公園→138タワーパーク→蘇南公園→神明小網橋→			
犬山遊園駅	すいとぴあ江南→扶桑緑道→犬山緑地→犬山城→			
野鳥園ではホタルを飼育している「一宮平成ホタルの会」から説明。扶桑緑道では春を思わせる陽気に自由に歩いてもらう。50回の例会中ただ1回の100名越え。				

第7回	平成19年4月14日	史跡巡り・西尾張編part3	17km	65名
JR木曾川駅	→法連寺→籠守勝手神社→白山神社→田所遺跡→光明寺城址→			
JR木曾川駅	光明寺公園→北方代官所跡→玉の井城址→川合玉堂生誕地→			
一宮市北部の史跡巡りに、地元からの参加者から説明を買って出る人が何名もある。木曾川駅前広場で初の交流会開催に約30名の方が参加。				



第8回	平成19年6月2日	河川探訪・木曾川編part4	17km	51名
近鉄長島駅	→長島運動公園→輪中の里→船頭平閘門→木曾三川公園→			
津島駅	立田大橋→安泉寺→海西公園→天王川公園→			
立田大橋を渡った所で日本河川協会会員のY氏(以後Y氏と書く)からこの地域の地勢について、安泉寺では88歳の住職より寺の変遷について説明を受ける。				

第9回	平成19年8月4日	史跡巡り・西尾張編part4	14km	57名
江南駅	→中央公園→宮後城址→五丁堀砦→若宮八幡宮→堀尾跡公園→			
江南駅	富士塚→生駒屋敷→久昌寺→お釜地蔵→広間家の門→布袋大仏→			
江南市内の史跡巡り。信長、秀吉にまつわるものも多い。小折地内で地元の方からその地域の話をしてもらう出来事もあった。				

第10回	平成19年10月6日	河川探訪・日光川編part1	18km	63名
萩原駅	→佐吾平遭難遺跡→朝宮公園→弁天公園→北神明公園→			
江南駅	浅井山公園→曼陀羅寺→			
日光川最上流の川幅1mほどの所まで行く。Y氏の説明を数カ所で受ける。この例会に間に合うように河川管理者の方で堤防の草を刈ってもらう。				

第11回	平成19年12月1日	史跡巡り・東尾張編part1	13km	53名
西春駅	→九之坪城址→新川東部浄化C→日光寺→高田寺→コツツ山公園			
徳重・名古屋芸大駅	→北名古屋市歴史民俗資料館→熊之庄歴史資料館→大野晃像→			
北名古屋市東部(旧師勝町)の史跡巡り。北名古屋市歴史資料館では学芸員の方から説明。熊之庄歴史資料館では特別に開館してもらい説明を受ける。				

(第8回) 安泉寺住職の話聞く

(第10回) 草刈り後の日光川堤防を歩く



第12回	平成20年2月2日	史跡巡り・西尾張編part5	15km	76名
名鉄一宮駅	→照手姫袖掛けの松→森本中央公園→馬見塚遺跡→浅野公園→			
名鉄一宮駅	浮野古戦場→真清田神社御祭田→大赤見城址→真清田神社→			
一宮市東部の史跡巡り。浮野古戦場跡では史跡保存会の方から、大赤見城跡ではM氏から説明を頂く。				

(第15回) 岐阜メモリアルセンター



(第13回) 平和町内日光川堤防



第13回	平成20年4月12日	河川探訪・日光川編part2	17km	47名
萩原駅	→万葉公園→広口池→坂井文助碑→永張寺→布智神社→			
勝幡駅	明善寺→平和小公園→勝幡城址→			
広口池で放水路の概要など元愛知県建設部の職員の方から説明を受ける。またいつものM氏、Y氏からも説明がある。菜の花や桜など花がきれいでした。				

第14回	平成20年6月7日	河川探訪・日光川編part3	14km	51名
勝幡駅	→奥津神社→塩田緑苑→津島市民の森→蓮行寺→龍照院→			
近鉄蟹江駅	蟹江城址など蟹江町内史跡→地蔵寺→			
蟹江の須成神社前で「かにえガイドボランティア」の方約10名の出迎えを受け、2時間程説明を受けながら案内してもらう。龍照院では国重要文化財を特別拝観。				

第15回	平成20年8月2日	史跡巡り・岐阜編part1	13km	50名
JR岐阜駅	→柳ヶ瀬→美江寺→光公園→道三塚→岐阜メモリアルセンター→			
(バス)柳ヶ瀬	岐阜公園→岐阜大仏→粕森公園→			
柳ヶ瀬では柳ヶ瀬商店街振興組合の方から、岐阜公園では信長公居館発掘現場の説明を岐阜市教育委員会の方から受ける。暑さのため鷺山城址をカットする。				



第16回	平成20年10月4日	河川探訪・日光川編part4	17 km	63名
JR永和駅	→佐屋川創郷公園→鹿島神社→吉川英治文学碑→新茶屋川公園			
あおなみ線野跡駅	→サンビーチ日光川→藤前活動センター→稲永ビジターセンター→			
偶然「かにえガイドボランティア」の方に出会い、小酒井不木碑の前で話を聞く。 藤前野外活動センターでは施設見学とビデオなどで50分近く過ごす。				

第17回	平成20年12月6日	史跡巡り・知多編part1	14km	58名
太田川駅	→可家の湊跡→元浜公園→横須賀御殿→今川塚→木田城址→			
聚楽園駅	池下公園→業平塚→平洲記念館→大池公園→加家公園→大仏寺→			
東海市北部の史跡巡り。平洲像6体を見て回る。平洲記念館で見学後館内で昼食。寒い日で助かる。東海市教育委員会から頂いた文化財マップを見ながら歩く。				



←(第16回)後方は日光川排水機場

←(第19回)萱津神社

(第18回)JR稲沢駅前→

第18回	平成21年2月7日	史跡巡り・東尾張編part2	13km	74名
西春駅	→宝円寺→松林寺(林通勝邸跡)→物語の広場→雲太寺→林證寺→			
JR稲沢駅	アートエリアロード→浅野長政公誕生地→下津城址→			
北名古屋市西部(旧西春町)の史跡巡り。宝円寺で住職さんの話とお経1巻をあげて頂く。雲太寺でも話を聞く。国府宮神社の裸祭りの日でゴール後祭見物を楽しむ。				

第19回	平成21年4月11日	河川探訪・五条川編part1	18km	53名
須ヶ口駅	→萱津神社→清洲公園(清洲城)→はるひ夢の森公園→希望の家→			
岩倉駅	尾北自然歩道→神明生田神社(山内一豊生誕地)→			
萱津神社で境内を回りながら宮司さんの話を聞く。清洲城ではM氏の話聞く。岩倉市内に入ると五条川は一面の素晴らしい花筏であった。				



(第20回) 下津での説明

(第23回) 大宮浅間神社



第20回	平成21年6月6日	史跡巡り・西尾張編part6	14km	56名
国府宮駅	→国府宮神社→禅源寺→稲沢公園→性海寺→せんき薬師→			
JR稲沢駅	安楽寺→美濃路公園→長光寺→佐吉ゆかりの地(下津)→			
性海寺ではあじさい祭開催中、安楽寺では宝物殿を開けて頂く。禅源寺では本堂で住職の話を、下津では「ふるさとガイド」の方からパネルを掲げて説明を聞く。				

第21回	平成21年7月4日	河川探訪・五条川編part2	14km	51名
岩倉駅	→神明生田神社→井上城址→八大龍王社→宝頂山墓地→富士塚			
羽黒駅	→堀尾跡公園→小口城址公園→小弓の庄→			
尾北自然歩道(五条川堤)を上流に歩く。小口城址公園では冷房の効いた館内を見学。暴水流各霊墓、荒井の堰では用事を終えて駆けつけたY氏の話聞く。				

第22回	平成21年10月3日	史跡巡り・岐阜編part2	17km	62名
笠松駅	→商工会館→歴史民俗資料館、杉山邸、笠松湊など→光得寺→			
江南駅	米野の戦い跡→笠田広場→浅井古墳群→曼陀羅寺→			
笠松歴史資料館、杉山邸で説明を受ける。杉山邸は休館日ながら開館して頂く。浅井古墳群は5基の内4基を回る。				

第23回	平成21年12月5日	河川探訪・五条川編part3	17km	48名
犬山遊園駅	→郷瀬川改良記念碑→天道宮神明→大宮浅間神社→入鹿池→			
羽黒駅	五条川改修完成記念碑→野呂塚→小弓の庄→			
木曾川、郷瀬川、新郷瀬川、五条川と歩く。五条川完成記念碑では県建設事務所に頼んで草を刈ってもらう。第23回目にして初めて本格的雨の例会となる。				

第24回	平成22年2月6日	河川探訪・庄内川編part1	17km	42名
東枇杷島駅	→枇杷島橋緑地→大正橋緑地→七所社→岩塚城址→横井山緑地			
あおなみ線 荒子川駅	→松蔭公園→下之一色魚市場→荒子川公園→			
庄内川の管理者である庄内川河川事務所の方も参加、2箇所の説明をして頂く。 休日の下之一色魚市場ではトイレを開けてもらう。雪の舞う例会となる。				

第25回	平成22年4月10日	史跡巡り・西尾張編part7	15km	65名
甚目寺駅	→甚目寺観音→円周寺→小町塚→福島正則生誕地→菊泉院→文化の森→			
七宝駅	美和歴史民俗資料館→葛の葉稻荷社→七宝焼アートビレッジ→芳春院の里→			
3月22日、甚目寺町・美和町・七宝町が合併、あま市誕生を記念しての例会。円周寺、菊泉院、美和歴史民俗博物館、七宝焼アートビレッジで説明を受ける。				

第26回	平成22年6月5日	史跡巡り・東尾張編part3	12km	60名
岩倉駅	→神明生田神社→五条川左岸浄化C→宇都宮神社→甲屋敷古墳→間々観音→			
小牧駅	小牧市歴史館→神明社→西町稻荷堂→西林寺→蟹清水砦跡→岸田家→			
小牧市歴史館の入場料は会負担。五条川左岸浄化C、小牧神明社、岸田家では関係者から説明を受ける。26回中最も短い距離だがゴール到着は15時を過ぎる。				

(第24回) 庄内川河川敷内



(第26回) 五条川左岸浄化センター

第27回	平成22年7月3日	河川探訪・庄内川編part2	15km	46名
東枇杷島駅	→清音寺→庄内緑地公園→白山社→伊奴神社→光音寺公園→			
JR新守山駅	西八龍社→護国院→元杵樋門→アサヒビール名古屋工場→			
庄内川河川事務所及び「庄内用水を環境用水にする会」の方から説明を受ける。 初のアサヒビール名古屋工場の見学と試飲。朝から雨の例会。				



第28回	平成22年10月2日	史跡巡り・岐阜編part3	14km	59名
笠松駅	→商工会館→善光寺→笠松歴民→白鬚神社→代官陣屋跡→誓広寺			
羽島市役所前駅	→一里塚→八劔神社→本覚寺→竹鼻別院→佐吉大仏→			
笠松歴民、杉山邸は第22回に続き入館、説明を受ける。杉山邸の土蔵が修復。八劔神社、本覚寺では本殿で、佐吉大仏では甘茶を頂きながらの説明を受ける。				

第29回	平成22年12月4日	河川探訪・合瀬川編part1	15km	56名
犬山駅	→尾張広域緑道→長泉塚古墳→覚王寺→善光寺塚古墳→津島神社			
田県神社前駅	→青塚古墳→岩崎山→田県神社→田県公園→			
合瀬川の別名は木津用水。五条川との交差や新木津用水の分岐を見る。青塚古墳では学芸員から映像と現地で説明を受ける。各所でY氏やM氏の説明がある。				

第30回	平成23年2月5日	史跡巡り・西尾張編part8	14km	68名
須ヶ口駅	→萱津合戦跡→萱津神社→実成寺→三社宮→明眼寺→馬島社→			
近鉄烏森駅	自性院→栗田直政碑→万場宿→七所社→岩塚宿→佐屋街道→			
実成寺では住職から、萱津合戦跡ではM氏から話を聞く。萱津神社と七所社は2度目の参拝。回を重ねるとコースを変えても再訪もあり、より理解が深まる。				

第31回	平成23年4月9日	河川探訪・合瀬川編part2	18km	31名
中小田井駅	→願王寺→星神社→庄内緑地→洗堰→蛇池→水埜君治水碑→			
味岡駅	コッツ公園→芋塚→小牧山→パークアリーナ小牧→清流亭藤→			
願王寺で予定外の見学と説明を受ける。出発時に東日本震災の義援金を募る。雨のせい、50回の内最少の参加者。しかし各所の桜は見応え十分であった。				

(第28回) 本覚寺



(第31回) 合瀬川遊歩道





第32回	平成23年6月4日	河川探訪・天白川編part1	14km	61名
柴田駅	→伊勢湾台風殉難碑→須佐之男社→地蔵寺→永井荷風追慕碑→			
地下鉄植田駅	浦里公園→中江公園→すげた緑道→保呂公園→植田下水処理場→			
Y氏から資料を配付して天白川の改修工事等4回の説明を、日進市職員からは資料提供を受ける。今回から集合写真を撮り、ホームページに掲載する。				

第33回	平成23年7月2日	史跡巡り・東尾張編part4	14km	50名
有松駅	→高根山→桶狭間古戦場公園→長福寺→桶狭間古戦場伝説地→			
前後駅	唐竹公園→二村山→沓掛城址公園→西川緑道→三崎水辺公園→			
有松駅から長福寺まで「桶狭間古戦場保存会」の人の案内で歩く。古戦場公園では信長・義元像制作者の工藤潔氏の説明を受ける。熱中症対策に塩飴を配る。				



(第33回) 工藤氏とその作品

(第34回) 集合写真(背後は借楽座)



第34回	平成23年10月1日	史跡巡り・岐阜編part4	14km	60名
新鵜沼駅	→貞照寺→うとう峠→赤坂地蔵堂→鵜沼宿・町屋館→二ノ宮神社→			
犬山遊園駅	衣装塚古墳→津島神社→羽場公園→伊木の森→ライン大橋→			
貞照寺では尼さんから、鵜沼宿では「鵜沼宿ガイドサービス」の5名の方の出迎えを受け、案内して頂く。木曾川河畔犬山橋近くでの交流会には40名ほどが参加。				

第35回	平成23年12月3日	河川探訪・天白編part2	16km	32名
地下鉄植田駅	→日進変電所・防空壕→赤池城址→龍淵寺→天地社→岩崎川→			
黒笹駅	白山宮・足王社→藤島城址→米ノ木城址→愛知牧場→			
天白川に沿いながらも日進市南部の史跡巡りの感。好天に恵まれた一宮友歩会もここに至って雨によくとたられる。白山宮では社務所内で昼食をさせて頂く。				

第36回	平成24年2月4日	河川探訪・堀川編part1	14km	66名
道德駅	→道德公園→宮の渡し→一番割観音堂→白鳥御陵→断夫山古墳→闇の森神社			
名古屋駅	→古渡城址→正木公園→栄国寺→妙善寺→塩竈神社→ささしまライブ→			
一番割観音堂では特別に扉を開けておいてもらう。塩竈神社では宮司さんの話を聞く。Y氏、M氏の話も多数。所々雪の残る例会。				

(第37回) 浄水公園



(第38回) 犬山市本町

第37回	平成24年4月14日	史跡巡り・岐阜編part5	16km	35名
名電各務原駅	→炉畑遺跡→羽島用水→前渡不動→浄水公園→三井池→岩崎川→			
新加納駅	新境川→各務原市民公園→手力雄神社→善休寺→少林寺→			
炉畑遺跡では各務原歴史民俗資料館のガイドさんに、手力雄神社では宮司さんから説明を受ける。桜はまだ見頃で満喫。午前の雨も午後には暑い位の日になる。				

第38回	平成24年6月2日	史跡巡り・西尾張編part9	16km	42名
柏森駅	→専修院→悟溪屋敷→扶桑緑地公園→端折長柄傘→木曾川犬山緑地			
富岡前駅	→先聖寺→元宮跡→犬山市本町→ひばりヶ丘公園→小野洞砂防公園→			
儀典用端折長柄傘の工場では14代当主から、先聖寺では住職から、小野洞砂防公園では愛知県の砂防課長から説明を受ける。犬山市本町は大変な人出でした。				

第39回	平成24年7月7日	河川探訪・堀川編part2	14km	45名
山王駅	→松重閘門公園→洲崎神社→岩井橋→四間道→五条橋→清正像→名城公園→			
JR新守山駅	下水道科学館→御用水跡街園→天神橋緑道→アサヒビール名古屋工場→			
下水道科学館名城処理センターで昼食、見学をする。Y氏に6回の説明を受ける。午前の雨も午後には暑い位の日となる。2回目のアサヒビール工場見学、試飲。				





(第40回) 香久山古窯

(第43回)手力雄神社



第40回	平成24年10月6日	史跡巡り・東尾張編part5	17km	42名
地下鉄 藤が丘駅	→木下勘解由塚→桧ヶ根公園→石作神社→色金山→長久手古戦場→御嶽社			
地下鉄赤池駅	→妙仙寺→岩崎城址公園→香久山古窯→株山中央公園→レトロ電車館→			
石作神社で翌日の警固祭りの準備をしていた人から説明を受ける。香久山古窯では特別に入館させて頂く。説明もある。上り下りの多い例会。				

第41回	平成24年12月1日	河川探訪・堀川編part3	14km	59名
神宮前駅	→熱田神宮→宮の渡し→裁断橋→神宮東公園→西福寺→秀吉母宅→尾陽神社			
地下鉄 大須観音駅	→八幡山古墳→鶴舞公園→溺死者慰霊碑→堀留水処理C→清浄寺→			
新堀川の探訪。11月にオープンしたばかりの「堀留水処理センター」を休みの日ながら説明を受けて見学。歴史に造詣が深いM氏の説明を何回も受ける。				

第42回	平成25年2月2日	史跡巡り・名古屋編part1	13km	39名
堀田駅	→惣作公園→秋月院→田光八幡社→大喜寺→津賀田神社→村上社→山崎川→			
堀田駅	大曲輪貝塚→あゆちの水→西八幡社→師長公謫居跡→龍泉寺→惣作公園→			
名古屋市瑞穂区の史跡巡り。今回もM氏に何回も説明をもらう。雨で濡れた屋外の昼食に、瑞穂運動場でひさし使用のお願いに会議室を使わせて頂く好意。				

第43回	平成25年4月13日	史跡巡り・岐阜編part6	15km	41名
JR岐阜駅	→光国寺→水薬師→革手城址→正法寺跡→加納城址→加納宿→鏡岩の碑→			
市民公園前駅	えんま堂→細畑一里塚→手力雄神社→新加納立場→各務原市民公園→			
加納城址で(財)岐阜市教育文化振興事業団の方から話を聞く。手力雄神社の火祭りの日で、御幣行灯や山を見学する。市民公園では桜祭りが行われていた。				

第44回	平成25年6月1日	史跡巡り・西尾張編part10	15km	42名
津島駅	→雲居寺→清正公社→天王川公園→海西公園→宗玄坊廃寺跡→陽南寺→			
勝幡駅	早尾東城址→十二城址→六合庵址→釜地藏→佐織公民館→勝幡城址→			
津島市北部及び愛西市北部の史跡巡り。コース設定に愛西市の郷土史家の協力を得、下見も同行してもらう。海拔ゼロメートル地帯にY氏の話は興味深い。				

第45回	平成25年7月6日	河川探訪・庄内川編part3	15km	42名
JR神領駅	→志段味橋→大留荒子古墳→高御堂古墳→密蔵院→桜佐ヨゲ→上条河畔林→			
JR新守山駅	下津尾の渡し→小野道風記念館→すいどう道緑道→アサヒビール名古屋工場→			
庄内川河川事務所で作って頂いた資料を使って、志段味橋近くの河川改修状況をY氏が説明。道風記念館の入場料は会負担。アサヒビール工場は3回目の見学。				

第46回	平成25年10月5日	河川探訪・境川編part1	15km	34名
豊明駅	→オシロ池→極楽寺→普門寺→藤井神社→日高公園→中手山貝塚			
刈谷市駅	→医王寺→椎の木屋敷跡→亀城公園→平成大橋→本刈谷神社→			
境川を見ながら大府市と刈谷市の史跡を見る。下見時に境川橋からオシロ池へ向かう県道が草で危険だったので、県建設事務所に話した所、草が刈ってあった。				

(第45回) アサヒビール



(第47回) 人類学博物館

第47回	平成25年12月7日	史跡巡り・名古屋編part2	12km	42名
地下鉄 いりなか駅	→南山教会→檀溪址→白山社→塩付街道→飯田街道→川原神社→川名公園→			
地下鉄 いりなか駅	香積院→南山大学→般若台→浄昇寺→徳林寺→興正寺→隼人池公園→			
昭和区の史跡巡り。香積院及び浄昇寺で思いがけなく、南山大学人類学博物館では打ち合わせ通り、丁寧な対応を受ける。見所や説明が多く、後半は各所省略。				



第48回	平成26年2月1日	史跡巡り・名古屋編part3	13km	54名
JR千種駅	→今池西公園→高牟神社→吹上観音→吹上公園→塩付街道→一畑山薬師寺→			
地下鉄本山駅	蝮ヶ池八幡宮→千種公園→日泰寺→揚輝荘→相応寺→城山八幡宮→桃巖寺→			
千種区の史跡巡り。一畑山薬師寺で住職さんに出会い、話をお願いできた。名古屋市内は見所が多く、また東部は起伏も多く、つい遅れがちになる。				

第49回	平成26年4月5日	史跡巡り・西尾張編part11	14km	37名
津島駅	→十王堂→六角堂→天王川公園→加藤高明顕彰碑→佐屋代官所跡→水鶏塚→			
日比野駅	善定坊→星大明社→市江車車田址→青樹英二記念碑→親水公園→日置神社→			
津島市南部及び愛西市南部の史跡巡り。今年から4月例会を第1土曜日に変更。お陰でどこへ行っても満開の桜に出合う。				

第50回	平成26年6月7日	第50回記念例会	14km	42名
国府宮駅	→国府宮神社→中高記念館→赤染衛門歌碑→美濃路→稲沢公園→			
上丸渚駅	→せんき薬師→性海寺→国分禅寺→矢合観音→下水道科学館→			
第1回例会をアレンジしたコース。性海寺ではあじさい祭開催中。国分禅寺では宝物館を特別に開けてもらう。国府宮神社参道で三宅川等についてY氏の話聞く。				

(第49回) 親水公園



50回を終えて初めて過去の例会を振り返る作業をしました。そして多くの方に協力して頂いてきたことを改めて実感しました。延べ参加者数は2802名、1回の平均は56名です。歩行距離は754km、1回の平均は約15kmです。実質は1割以上長いと思います。

回を重ねるといろいろなことが関連づけられ興味も増します。小さなことも大きな成果となります。参加者や役員も高齢化していきませんが、100回を目指していきます。今後ともご参加、ご協力の程よろしく申し上げます。(文責:寺沢英和)